



松 明

(令和2年5月発行・隔月発行) 2020 vol.3



P1 永年勤続表彰より

永年勤続表彰

療育指導室長 佐川 修

この度は永年勤続表彰を受けましたこと、心より感謝申し上げます。これまで機構内で無事に勤めてこられたのも、転勤先々で関わりあえた数多くの患者様やそのご家族の方々、職員の皆様のご支援・ご指導の賜物と実感しております。

平成元年10月、国立療養所翠ヶ丘病院（現 いわき病院）に採用となり、その後、東北の地を転々と慣れない土地で単身赴任生活を含め30年が経ちました。何度も仕事を辞めようか迷ったこともありましたが、家族の精神的なサポートがあったから30年務めてられたこと、妻にも子どもたちにも「ありがとう」と感謝したいと思います。

さて、福島病院は今回で2回目の勤務地となります。偶然にも、永年勤続20年以上の時も、福島病院でいただいたことを覚えています。また、当時、第一わかさ病棟担当で、9年前の東日本大震災を経験した思い出深い場所でもあり、災害時の対応など多くのことを学びました。そして、この4月「新型コロナウイルス」感染拡大の中、福島病院に配置換えになりました。9年前もそうでしたが、今回の感染防止は勿論のこと、今、福島

病院にとって自分に何ができるのかを考え、できることをコツコツと行うことが大切だと感じております。「新型コロナウイルス」いつ終息するか分からず、あらゆる面で自粛している世の中ですが、「きっと、明日は良いことがあると信じて！」この困難を頑張って乗り切りましょう。

最後に、これからも皆様方からのご指導、ご鞭撻をいただきながら福島病院の一職員として、小さな歯車の一つとして努力を続けて参りますので、今後とも宜しくお願ひ致します。



令和2年度 永年勤続表彰式 (令和2年4月21日)

本号のご案内

- 永年勤続表彰 1
- 令和2年度 永年勤続表彰受賞者一覧 2
- 看護部だより 新採用者研修によせて 2
- 職員紹介 人事のご案内 3
- 療育だより コロナに負けない！～元気に療育活動中～ 6
- この季節の感染管理について 6
- 健康プラザ 作業療法部門の紹介 7
- 地域医療連携室だより 業務とメンバー紹介 7
- 外来担当医表 8

納得の医療で地域や社会に貢献

病院理念

福島病院では「納得の医療」で地域や社会に貢献を理念として掲げ、職員一同、●人間として対等な患者さんの目線に立ち、●分かり易い説明を行い、同意を得た上で、●安全・安心で質の高い、患者さんやご家族を始め、地域社会の方々、勿論病院職員など誰にでも納得していただける医療の提供を常に心掛けております。

令和2年度 永年勤続表彰受賞者一覧

管理課 庶務係 熊澤 龍

【30年表彰】

職名	氏名	勤務場所
療育指導室長	佐川 修	療育指導室
看護師	坪井 恵美子	外来



【20年表彰】

職名	氏名	勤務場所
撮影透視主任	柏倉 雅代	放射線科
一般作業療法主任	小坂 佳子	リハビリテーション科
看護師	佐々木 直美	第1病棟
看護師	鈴木 麻紀	第6病棟
看護師	渡辺 真由美	第6病棟
看護師	鈴木 智美	第3病棟

【10年表彰（非常勤）】

職名	氏名	勤務場所
契約係	影山 沙織	企画課
薬剤助手	常松 恵	薬剤科

看護部だより

新採用者研修によせて

教育担当師長 五十嵐 大二

2020年度は新卒5名、既卒8名の計13名の看護師を新たに迎えることができました。

今年は新型コロナウイルス流行のため、体温測定、マスク着用、換気、座席の間隔をあけるなどの感染防止策を厳重に行い、4月1日から3日間新採用者研修を行いました。

4月6日・7日の看護部の研修では、採血やME機器の取り扱いの他、福島病院の看護部で育成の軸としている倫理についての講義、重症心身障がい児（者）や神経難病といった患者の特性をふまえて、口腔ケア・食事介助、ポジショニング等の研修を多職種の協力のもと行いました。研修生からは、「患者さんの実際の様子、経

験を交えながら説明をしてくださったのが分かりやすかった。」等の感想が聞かれ、指導する側も日々の看護を振り返る良い機会となりました。

研修生は緊張もあきながら、一つ一つの研修に真剣に取り組んでいました。日を重ねるうちに研修生同士の会話も増え、緊張の中にも笑顔が見られるようになってきました。これからも一緒に入職した仲間として助け合いながら、一步一步成長していく姿を見守っていきたいと思います。

現在は各部署で先輩の指導のもと、日々患者様の看護ケアを行っています。これからも病院全体での支援をよろしくお願いします。





副看護部長（転入）

久光 睦子（ひさみつ むつこ）

- 出身地：岩手県奥州市
- 所属：看護部

● 仙台医療センターより異動してきました。福島病院では、患者さんの持てる力を大事にして、その人らしく過ごすことができる看護の質の向上に努力していきたいと思えます。福島県での勤務は初めてなので、おいしい果物と美しき自然豊かな地域観光を楽しみにしています。どうぞよろしくお願い致します。



療育指導室長（転入）

佐川 修（さがわ おさむ）

- 出身地：福島県
- 所属：療育指導室
- 趣味：園芸

● 釜石病院から異動して参りました。福島病院での勤務は約10年ぶり2度目の勤務となります。これからも新たな気持ちで職務に取り組んで参りたいと思えますので、宜しくお願い致します。



庶務班長（転入）

池上 静男（いけがみ しずお）

- 出身地：郡山市
- 所属：管理課
- 趣味：Netflix鑑賞、ゴルフ、ソフトボール、お酒、旅行

● いわき病院から異動してきました。福島病院での勤務は12年ぶり2度目となります。早く業務に慣れて、福島病院のために尽力できるよう頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。



副診療放射線技師長（転入）

穂積 彰（ほづみ あきら）

- 出身地：山形県寒河江市
- 所属：放射線科
- 趣味：洗車した車に乗る パレー（今は見るだけ）

● 岩手病院から来ました。3年ぶり2度目の勤務になります。副技師長として職場長として病院に貢献できるよう頑張っていきたいと思えます。空港も近いので空港フォトに挑戦するなど須賀川での生活を楽しくていこうと思えますのでよろしくお願い致します。



調剤主任（転入）

三浦 清文（みうら きよふみ）

- 出身地：喜多方市
- 所属：薬剤科
- 趣味：バスケットボール

● 北海道がんセンターより異動してまいりました薬剤科の三浦清文と申します。主任としての勤務は初めてとなります。新しい環境や業務に早く慣れ、病院や地域に貢献できるように頑張ります。今後ともよろしくお願い致します。



経営企画室長（転入）

島山 卓士（はたけやま たくじ）

- 出身地：宮城県気仙沼市
- 所属：医事企画連携室
- 趣味：食べ歩き、読書、ドライブ

● 北海道東北グループから異動して参りました。初の福島県勤務となります。縁もゆかりもないと思っていましたが、祖父の出生地がここ須賀川市である事実を3月に知りとても親近感を感じています。できるだけ多くの方に関わることで私自身を知っていただき、病院に貢献したいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。



業務班長（転入）

箱崎 衛（はこさき まもる）

- 出身地：福島県いわき市
- 所属：企画課
- 趣味：ドライブ、観光地巡り

● あきた病院から異動してきました。4年ぶり2回目の福島病院勤務となり、また須賀川にいられたことを嬉しく思っています。以前は物品や医療機器などの購入を担当として皆様にお世話になりましたが、今回は工事や施設管理の担当としてお世話になりますので、どうぞよろしくお願い致します。



専門職（転入）

砂山 有（すなやま ゆう）

- 出身地：岩手県
- 所属：医事企画連携室

● あきた病院より異動してきました。今回で転勤は5回目で、東北6県のうち、5県はまわりました。福島は自然がきれいですが、今までの施設の中で一番南に位置しているので、気候等なじめるか、やや不安です。医事も震災以来で8年ぶりです。勉強し直して病院に貢献できるよう努めます。



主任保育士（転入）

小野寺 陽子（おのでら ようこ）

- 出身地：東京→横浜→宮城
- 所属：療育指導室 6病棟担当
- 趣味：猫と遊ぶこと

● 宮城病院から異動してきました。ラスト2年を福島病院で楽しく過ごしていきたいと思えます。日々、楽しい療育を提供できるよう頑張ります。宜しくお願い致します。



医化学主任（転入）

須藤 里菜（すとう りな）

- 出身地：山形県
- 所属：研究検査科
- 趣味：映画鑑賞、オーケストラの演奏会へ行くこと

● 宮城病院より転勤してきました。今までは電気生理検査や血管エコー検査を中心に検査に携わっていたので、そのスキルを活かして信頼のおける検査データを提供できるよう努力していきたいと思えます。福島病院に貢献できるように頑張ります。

医療安全管理係長／看護師長（転入）

小山田 厚子（おやまだ あつこ）

- 出身地：宮城県仙台市
- 所属：医療安全管理室／看護部
- 趣味：旅行 温泉 映画鑑賞



● 福島県での勤務は初めてになります。穏やかな気候と皆様の温かい人柄に癒やされています。職員の皆様と共に、安全安心な医療と看護を提供できるよう努力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

看護師長（転入）

村上 美佳（むらかみ みか）

- 出身地：山形県米沢市
- 所属：第5病棟
- 趣味：温泉巡り ライブ鑑賞



● 宮城病院より異動して参りました。10年ほど前に研修でお世話になって以来の福島病院は、どこか懐かしさを感じました。患者さんの笑顔を守ると共に、スタッフが活き活きと看護を提供できるよう、精一杯務めて参りたいと思っております。よろしくお願い致します。

看護師長（転入）

片桐 勝吾（かたぎり しょうご）

- 所属：外来



● 米沢病院から移動してきました。10年ぶりに福島病院へもどり「お帰り」と声をかけてくださる方が多く胸が熱くなりました。今後ともよろしくお願いたします。

看護師（転入）

石川 みほ（いしかわ みほ）

- 出身地：宮城県
- 所属：第6病棟
- 趣味：旅行、温泉、野球観戦、スノーボード



● 仙台医療センターより異動してまいりました。福島での生活は初めてですが、新しい環境や業務に早く慣れ、病棟・病院の力になれるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。

理学療法士（採用）

奈良岡 懂子（ならおか しょうこ）

- 出身地：青森県弘前市
- 所属：リハビリテーション科
- 趣味：バラエティー番組を見ること



● 今年度の四月から福島病院で皆さんと一緒に働くこととなります。奈良岡懂子です。初めての福島県でとても楽しみです。まだまだ至らぬ点ばかりでみなさんにご迷惑をかけてしまっていますが、初心を忘れず、精一杯頑張りたいと思っております。よろしくお願い致します。

理学療法士（採用）

志田 竜望（しだ りゅうせい）

- 出身地：宮城県
- 所属：リハビリテーション科
- 趣味：映画鑑賞



● この度、福島病院に配属になりました。まず行うべき業務に慣れ、知識や技術を向上させていきたいと思っています。患者様の力になれるように頑張りますので、よろしくお願い致します。

作業療法士（採用）

森谷 恵（もりや めぐみ）

- 出身地：山形県
- 所属：リハビリテーション科



● 4月より入職しました森谷恵です。一人暮らしも初めてのので様々なことに挑戦していきたいと思っております。入職したばかりで迷惑をおかけすることもあると思いますが、多くの事を学習し患者様のためにできることを精一杯頑張りたいと思っております。ご指導のほどよろしくお願い致します。

算定・病歴係（採用）

佐藤 圭（さとう けい）

- 出身地：宮城県
- 所属：医事企画連携室
- 趣味：読書



● 4月から入職しました佐藤圭です。福島県は、姉が一人暮らしをしていた際、定期的に遊びに来ていました。その土地での社会人生活スタートとなったことに縁を感じております。分からないことだらけですが、1日でも早く環境に慣れるよう精一杯頑張りたいです。よろしくお願い致します。

看護師（採用）

藤田 由紀（ふじた ゆき）

- 出身地：福島県
- 所属：第1病棟
- 趣味：ドライブ



● よろしくお願いたします。

看護師（採用）

鈴木 亜由美（すずき あゆみ）

- 出身地：福島県
- 所属：第6病棟
- 趣味：DVD鑑賞



● この度、新人看護師として6病棟に配属となりました。実習でお世話になった福島病院で働けることを嬉しく思っています。未熟な面ばかりですが、少しでも早く環境に慣れ、安全・安楽な看護を提供できるように努めていきます。よろしくお願い致します。



看護師（採用）
増子由里（ましこ ゆり）

- 出身地：郡山市
- 所属：第3病棟
- 趣味：ライブ鑑賞

●この度3病棟に配属となりました。実習でもお世話になった福島病院で看護師の一員になれととても嬉しいです。覚えるべきことが多く学びながらの日々ですが、1日でも早く慣れ患者さんの個性を活かした看護を提供できるように頑張りたいです。

看護師（採用）
及川南（おいかわ みなみ）

- 出身地：須賀川市
- 所属：第5病棟
- 趣味：音楽をきくこと

●学生の頃、福島病院で実習させていただき、看護の楽しさや興味が深まりました。これからも、先輩方とさらに看護技術向上の為に頑張っていきたいと思えます。よろしく願いいたします。ちなみに、好きな俳優は山下智久、山田裕貴です。



看護師（採用）
鈴木華果（すずき はなみ）

- 出身地：郡山市
- 所属：第3病棟
- 趣味：こどもの追っかけ

●4月より採用となりました。今まで、小児病棟、クリニック、訪問看護、特老と経験をしてきました。重心の看護は初めてですが、やりたかったので、わくわくしています。一から勉強して頑張ります。

看護師（採用）
味原律子（あじはら りつこ）

- 出身地：郡山市
- 所属：第3病棟
- 趣味：ドライブ

●4月より採用となりました。今まで、病棟・外来を経験してきました。慣れないことがあり、皆さんに迷惑かけることもありますがご指導のほどよろしく願いいたします。



看護師（採用）
保志将輝（ほし まさき）

- 出身地：須賀川市
- 所属：第5病棟
- 趣味：卓球

●この度、4月から新人看護師として5病棟に配属となりました。実習でもお世話になった福島病院に少しでも貢献できるよう先輩方のご指導のもと日々精進していきたいと思えます。よろしく願い致します。



看護師（採用）
五百澤洋子（いおざわ ようこ）

- 出身地：福島県
- 所属：第1病棟
- 趣味：キャンプ

●この度、1病棟に配属になりました。「じっくりと看護がしたい」という思いで就職させていただきました。今は業務を覚えるのに精一杯ですが、ゆったりとした気持ちで看護に臨めたらいいなと思っております。よろしく願いいたします。



看護師（採用）
和田絵里奈（わだ えりな）

- 所属：第1病棟
- 趣味：映画鑑賞

●脳神経内科は初めての科なのでわからないことばかりですが、徐々に慣れていけるよう頑張りますのでご指導よろしく願いいたします。



看護師（採用）
池田こずえ（いけだ こずえ）

- 出身地：須賀川市
- 所属：第5病棟
- 趣味：アニマルプラネット観賞

●福島病院附属看護学校出身で、この度福島病院で働く事となりました。一般病棟で働いていましたが、重症心身障がい児者病棟は実習以来です。一人一人の個性を見つけながら、援助ケアに繋がるように頑張りたいです。ご指導・ご鞭撻の程宜しく願いいたします。



看護師（採用）
象潟一真（きさがた かずま）

- 出身地：青森県弘前市
- 所属：第1病棟
- 趣味：観光地巡り

●今年から新卒で採用されました、象潟一真です。コロナで外出できない毎日ですが、終息した際には福島県内をたくさん見て回りたいと思っています。適度に息抜きをしながら、仕事を頑張っていきたいと考えています。みなさんよろしく願いいたします。



看護師（採用）
星百香利（ほし ゆかり）

- 出身地：南会津町
- 所属：第6病棟
- 趣味：旅行、映画鑑賞

●4月より第6病棟へ配属となりました。重心の病棟・看護は初めてとなるため迷惑をかけることも多いかと思えますが、一つ一つ丁寧に覚えて頑張っていきたいと思えますのでよろしく願いいたします。

3月上旬ほどから新型コロナウイルスが流行し、重症心身障害児（者）病棟でも感染予防対策のため面会制限や、全体療育の中止を実施せざるを得ない状態が続いていますが、その環境下でも患者様に楽しい時間を過ごして頂けるようスタッフ一同努めています。

療育活動は全病棟居室周りとなっており、居室でも制作した桜の花びらや藤の花等を用いて季節感を感じながら活動を楽しめるよう教材を工夫したり、トランポリン



やポッチャで体を動かしたりと日々の生活に変化をつけることが出来ています。また、天気の良い日にはベランダでの外気浴も実施しています。最近では、暖かい日も多くなり外気浴を楽しみにしている患者様も多く、良い気分転換になっているようです。

季節は早くも5月を迎えましたが、コロナは未だ気が抜けない状況でありますので、早い終息に向かって共に頑張っていきましょう。



この季節の感染管理について

感染管理認定看護師（副看護師長）高橋 雄司

4月16日に、緊急事態宣言の対象地域が全国に拡大され福島県においても、不要不急の外出の自粛、施設の使用制限、イベントの開催自粛等の要請があり、5月31日まで延長することが決定されました。手洗いや咳エチケットの励行、3つの密を避ける等、感染が拡大しないよう一人一人が感染予防を徹底することが必要です。

ただ、残念ながら未だにマスクや手指消毒用のアルコール製剤等、感染対策に必要な商品が十分に供給されているとは言えない状況が続いています。このような社会情勢の中、北里大学大村智記念研究所より「医薬部外品および雑貨の新型コロナウイルス」という研究報告がありました。

この研究では、市場に流通している市販製品で「消毒」「除菌」効果が記載されているものの多くは接触時間1分での不活性効果が得られたとのことでした。私が普段使用しているハンドソープや洗濯用洗剤も研究に使用された製品が含まれていました。手作りマスクや布製マスク等、洗濯して繰り返し使用しているので、このような

情報があることを知り安心感を得られ、不安を軽減することができました。

詳しい情報を知りたいという方は、「[学校法人北里研究所 医薬部外品および雑貨の新型コロナウイルス\(SARS-CoV-2\)不活化効果について](#)」を検索してみてください。

新型コロナウイルス感染症を防ぐための
福島県からの緊急のお願い

新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るため、
不要不急の移動を最小化していただくよう、強くお願いいたします。
また、以下の取組を徹底してください。

- 1 3つの密を避けてください!

①換気の悪い密閉空間、②多数が集まる密集場所、③ proximity で会話や発声をする密接場面、
日常生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。
- 2 手洗いと咳エチケットを徹底してください!

外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前など、こまめに手洗いをしましょう。
飛沫による感染を防ぐため、くしゃみ・咳をする時は、
マスク・ティッシュ・ハンカチ・袖などで口鼻を覆いましょう。
- 3 必要のない外出は控えてください!

特に繁華街の賑わいを伴う飲食店などへの外出は控えるよう強くお願いします。
- 4 都道府県をまたいだ不要不急の移動を自粛してください!

都道府県間などの移動を自粛し、新規で特定都区市町村から輸入された方は、
2週間は無条件で不要不急の外出を控えてください。

自分を守ること、そして自分の大切な人を守る行動が、医療現場の負担を減らし、
社会を守ることに繋がります。皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

作業療法の「作業」とは一体何だろうと考えたことはありますか？

作業療法の「作業」とは、人の日常生活に関わる全ての諸活動を指しています。その作業活動を通して、基本的動作（心身機能）・応用的動作（日常の活動）・社会的動作（地域活動）の能力を改善し、「その人らしい」生活の獲得を目標として取り組んでいます。

当院の作業療法では、主に神経難病・重症心身障害児（者）を対象とし、リハビリテーションを行っています。基本的動作として上肢機能練習・巧緻動作練習、日常生活動作練習として更衣動作練習・整容動作練習・食事動作練習を実施しています。また、ご本人様の訓練と一緒にご家族の方にも介助方法を伝え、在宅生活につなげる

活動をしています。

神経難病疾患ではコミュニケーション能力が低下してきた場合、文字盤や意思伝達装置など様々な機器を使用することがあります。コミュニケーション機器操作では、身体機能を評価し、適切な機器の選択や環境設定の検討が必要になります。患者様の機能に適したスイッチを選択し、操作できるように訓練をしています。

作業療法部門は、4月からスタッフが一人増えて6名になりました。患者様一人一人に合わせた作業療法を実施していきます。



地域医療連携室だより

地域医療連携室 業務とメンバー紹介

地域医療連携係長 鈴木 仁子

地域医療連携室では、地域医療機関との連携及び保健福祉機関、児童相談所、老健施設、介護施設、居宅介護支援事業所、地域包括センターなどとの密な医療連携を構築するための業務、さらに、患者様、ご家族様からの各種医療相談・生活相談を行っております。

地域医療連携室の業務

1. 地域医療機関との診療連携等の企画・立案・実施に関すること
2. 登録医・地域医療機関とのネットワークに関すること
3. 入退院、患者さん受入調整に関すること
4. 相談業務に関すること
5. 高額医療機器の共同利用促進に関すること
6. セカンドオピニオンに関すること
7. 地域の皆様への広報に関すること

組織

地域医療連携室長（副院長）	石井 勉
地域医療連携係長（看護師長）	鈴木 仁子
副看護師長	穴沢 和子
医療相談係（専門職）	砂山 有
医療社会事業専門員（MSW）	小林 律子

地域医療連携室はMSW1名・看護師2名となり、地域医療連携室業務にあっております。地域医療機関の皆様との連携は、日頃は電話での情報交換や連絡調整が主ですが、今後はさらに交流を深められるよう行動し、地域包括で円滑な地域連携が図れるよう努めてまいります。よろしくおねがいします。



●外来担当医表●

外来担当医は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

[2020年5月1日より]

区	分	月	火	水	木	金
内 科	1	安 田 千 尋	安 田 千 尋			安 田 千 尋
内 科	2	佐 藤 由 紀 夫 (第1・3)				
内 視 鏡 検 査					安 田 千 尋	
脳 神 経 内 科		伊 藤 英 一	根 本 和 夫	伊 藤 英 一	根 本 和 夫	杉 浦 嘉 泰
小 児 科		福 島 医 大	石 井 希 代 子	河 原 田 勉		福 島 医 大
専 門 外 来 (発達小児クリニック)			石 井 勉			河 原 田 勉
専 門 外 来 (小児神経外来)		平 山 恒 憲 (第2) 再来のみ		石 井 希 代 子 (第2・3・4・5)	加 藤 朝 子 (第2・4)	
専 門 外 来 (小児循環器外来)				桃 井 伸 緒 (第2・4)		
小 児 専 門 外 来		予 防 接 種 (午後)				
整 形 外 科		古 川 浩 三 郎		古 川 浩 三 郎		古 川 浩 三 郎
小 児 外 科					清 水 裕 史	
脳 神 経 外 科			福 島 医 大 (第2・4)			

●完全予約制となります。予めご予約をお願いいたします。

- 受付時間は**午前8:30～11:00**までです。急患については随時受付いたします。外来担当医は、都合により変更となる場合がありますので、ご了承下さい。
- 外来担当医表は2020年5月1日時点のものです。その後担当医が変更になっている場合もありますので、当院ホームページ、院内掲示等をご確認下さい。

●専用ダイヤルをご利用ください●

診療のお問い合わせ・ご相談 (月～金 9:00～17:00)
診療の予約・変更等 (月～金 15:00～17:00)

専用ダイヤル 0248-75-2259

●編集後記●

木々の新緑が爽やかに風になびき、花の彩りが心を癒してくれている今日です。新型コロナウイルス感染症に悩まされている毎日ではありますが、心と体のリフレッシュをどのようにして過ごされていますか？福島病院も患者さんに影響が出ないよう体制を整え、ご家族様に安心をお届けできるように日々努力してまいります。皆様お体をご自愛ください。(編集委員 S・J)



National Hospital Organization Fukushima National Hospital

独立行政法人国立病院機構 **福島病院**

〒962-8507 福島県須賀川市芦田塚13番地
☎0248-75-2131 (代表)

<https://fukushima.hosp.go.jp/>